

## 臨床研究「中枢神経系発生の血管内リンパ腫の臨床的特徴に関する 後方視的検討」について

当科（大阪大学医学部脳神経外科）では脳腫瘍の治療法の改善などのため、下記のような研究を行っております。

### 1. 研究の対象

研究の対象となるのは2015年11月13日までに、中枢神経系に発生した血管内リンパ腫に対し大阪大学医学部脳神経外科において治療を受けられた患者様です。

### 2. 研究目的・方法

血管内リンパ腫は小血管内で腫瘍が増殖する、悪性リンパ腫の中でも特殊なタイプです。特に中枢神経系に発生するものは稀な疾患であることから、診断や治療に関する情報が十分ではありません。そこで、脳などの中枢神経に発生した血管内リンパ腫の患者さんの特徴や、治療内容・経過を調査することを目的としています。

本研究では、中枢神経発生の血管内リンパ腫の患者さんの過去の診療情報（年齢、性別、症状、血液検査データ、画像所見、病理所見、治療内容、経過など）を収集します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、以下の情報を利用します。

情報：診療においてえられた年齢、性別、症状、血液検査データ、画像所見、病理所見、治療内容、経過など

### 4. 外部への試料・情報の提供

本研究は国際多施設共同研究として、各国の施設（病院）で保管されている情報を、個人名が特定できないようにした上で、電子的配信で研究代表施設である、バージニア大学に提供します。集められた情報は多数例でまとめて分析します。

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

### 5. 研究組織

研究代表施設：University of Virginia Medical Center

研究責任者：David Schiff, (Division of Neuro-Oncology, University of Virginia Medical Center, Charlottesville, Virginia Professor of Neurology and Neurosurgery)

日本脳腫瘍学会参加施設

(<http://www.jsn-o.com>)

International PCNSL cooperative group 参加施設

(<http://www.ielsg.org/ipcg/Members%20Area.html>)

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

**照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：**

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2

大阪大学医学部 脳神経外科 有田英之

FAX 06-6879-3659 TEL06-6879-3652

**研究責任者：大阪大学医学部 脳神経外科 香川尚己**